

生産、出荷指数ともに上昇

1 概 要

平成 18 年 1 月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成 12 年平均 = 100）は、前月と比べ、生産、出荷は上昇し、在庫が低下、在庫率は上昇した。
また、前年同月比については、生産、出荷、在庫、在庫率すべて上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	96.2	2.1	4.5	105.3	0.4	2.2
出 荷	100.0	3.0	2.6	108.2	0.5	3.8
在 庫	117.6	0.3	4.3	94.7	0.1	3.6
在 庫 率	155.0	6.2	12.6	98.6	2.8	2.7

注 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向

生 産・・・化学工業、電気機械工業など 19 業種中 10 業種が上昇し、金属製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業など 9 業種が低下した。
出 荷・・・電気機械工業、化学工業など 19 業種中 9 業種が上昇し、金属製品工業、鉄鋼業など 10 業種が低下した。
在 庫・・・窯業・土石製品工業、輸送機械工業など 19 業種中 9 業種が上昇し、金属製品工業、化学工業など 10 業種が低下した。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 3.1% 増
投資財 4.8% 増（資本財 7.1% 増 建設財 2.9% 減）
消費財 6.5% 増（耐久消費財 12.2% 増 非耐久消費財 5.4% 増）
生 産 財 0.6% 増（鉱工業用 0.3% 増 その他用 16.7% 増）
出 荷・・・最終需要財 5.1% 増
投資財 4.1% 増（資本財 5.1% 増 建設財 4.8% 減）
消費財 9.5% 増（耐久消費財 12.1% 増 非耐久消費財 6.5% 増）
生 産 財 1.7% 減（鉱工業用 2.1% 減 その他用 30.1% 増）
在 庫・・・最終需要財 0.9% 増
投資財 2.1% 増（資本財 2.6% 増 建設財 1.4% 増）
消費財 1.9% 増（耐久消費財 2.3% 増 非耐久消費財 1.2% 減）
生 産 財 0.2% 増（鉱工業用 0.0% その他用 9.3% 増）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産： 1 0 業種が上昇、 9 業種が低下

上昇した主な業種	化学工業 7.8%(1.8%) 電気機械工業 13.0%(1.7%)	医薬品 携帯電話
低下した主な業種	金属製品工業 11.8%(0.5%) パルプ・紙・紙加工品工業 4.3%(0.1%)	食缶 段ボール原紙
上昇した主な品目	医薬品 携帯電話 乗用車	
低下した主な品目	普通トラック ビスケット 液晶テレビ	

(2) 出 荷： 9 業種が上昇、 1 0 業種が低下

上昇した主な業種	電気機械工業 9.2%(1.4%) 化学工業 8.2%(1.2%)	携帯電話 医薬品
低下した主な業種	金属製品工業 10.2%(0.3%) 鉄鋼業 7.5%(0.2%)	食缶 特殊鋼熱間圧延鋼材
上昇した主な品目	乗用車 携帯電話 医薬品	
低下した主な品目	普通トラック 液晶テレビ 機関部品	

(3) 在 庫： 9 業種が上昇、 1 0 業種が低下

上昇した主な業種	窯業・土石製品工業 9.7%(0.4%) 輸送機械工業 2.2%(0.3%)	台所・食卓用ガラス製品 乗用車
低下した主な業種	金属製品工業 5.1%(0.3%) 化学工業 3.5%(0.1%)	食缶 合成樹脂塗料
上昇した主な品目	乗用車 モス型半導体集積回路 空気圧機器	
低下した主な品目	はん用内燃機関 農業用乾燥機 その他のゴム製品	

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

